



能登島ガラス美術館は中国の思想、四神相応の手法で設計されています。  
 四神とは、青龍、白虎、朱雀、玄武を指しますが、青龍の位置に今まで建物が存在していなかったため、この位置に配置することによってこの地のもつ力と美術館の魅力を増幅しています。  
 また、独創的な建築空間との融合をはかりながら、企画展示室として心地よく鑑賞できる効果や、照明演出が工夫されています。

## DATA

鹿島郡能登島町字向田地内  
 平成10年9月完成  
 RC造：3F  
 延 983㎡（増築）

